



英語発音矯正システム

「**AmiVoice® CALL -pronunciation-**」、中学・高校向けを新発売！

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）は、今冬より、中学・高校向け英語発音矯正システム「**AmiVoice® CALL -pronunciation-**」（価格：246,750円〈税込み〉）を、新発売いたします。

当製品は大学をメインターゲットとしていた従来の英語発音矯正システムを、中学・高校向けにそれぞれ学習する単語の範囲内に特化した内容に刷新することで、さらに実用的でお求めやすい価格になりました。

アドバンスト・メディアの音声認識技術 **AmiVoice®** は、教育分野において大学を中心として 250 校、席数として約 12,000 席を超える学校への導入実績（2010 年 12 月現在）を持ち高い評価を頂いておりますが、当シリーズは高精度な音声認識技術を活用し、学習者が話した文章の中から日本人特有の発音の間違いを具体的に可視化、指摘・指導する仕組みを実現しました。また、教師は、各学習者の学習履歴や成績を管理ツールで確認することができるので、中学・高校・大学などの集団学習の現場では難しかったより個別な密度の高い学習指導を行なうことができます。

当製品の特長は以下の通りです。

1. 良くない発音を指摘する「発音評定機能」。苦手な発音を統計的に把握できます。

日本人独特のカタカナ発音をピンポイントに指摘・評価します。発話の波形やグラフなどの視覚情報を表示することで、学習者は視覚的に自分の弱点が把握できるため、効率的な学習を可能とします。さらに目的に合わせた、様々な文法表現や、日常会話表現をおりませた多彩なコンテンツ（練習文）を選べるので、実用英会話にも役立ちます。

2. 日本人が苦手とする発音を、聞き分ける力をつける「聞き分けリスニング練習」

「fall」と「hall」のような発音が類似し、日本人が聞き分けることが難しい単語を並列して表示し、再生された発音がどちらなのかを選択するものです。日本人が苦手とする発音を聞き分ける力を高めます。

3. 苦手な発音を単語単位で集中的に練習する「苦手発音練習」

発音評定で指摘された苦手な発音を、集中的に練習できます。発音とシンクロしたアニメーションで舌や唇の動きが表示されるので、効果的な発音学習が可能です。

4. 学習したデータを、統計的に確認できる「統計履歴」

客観的なデータとして苦手な発音を確認できますので、効率的な「苦手発音練習」及び改善の推移を確認することができます。

管理者は、学習者の苦手ポイントを確認するだけでなく、改善の推移、発話数や学習回数から学習経緯がわかり、学習者に的確な指導を行うことができます。

アドバンスト・メディアは、人と機械のインターフェースの中核として、今後も音声認識技術 **AmiVoice®** を活用した一般ユーザー向けの新しい製品を展開し、新たな用途を開拓して参ります。

以上



【画像イメージ】



【利用イメージ】

■ 必要なパソコンの性能

クライアント機

- ① 対応 OS：日本語版 Windows 7/Vista / XP/ 2000
- ② 対応機種：DOS/V 機（マッキントッシュでは使用できません。）
- ③ CPU：PentiumIII 800MHz 相当以上（1GHz 以上推奨）
- ④ メモリ：384MB 以上の実装メモリ（512MB 以上推奨、Windows 7/Vista では 1GB 以上推奨）
- ⑤ ディスプレイ：1024×768 以上/16bit(ハイカラー)以上
- ⑥ HDD：350MB 以上の空き容量（500MB 以上推奨）
- ⑦ USB ポート：1 ポート
- ⑧ サウンドカード：Sound Blaster 互換のサウンドボード（USB ポート使用不可の時のみ必要）

サーバー機

- ⑨ 対応 OS：日本語版 Windows Server 2008 / 2003 / 2000 Server
- ⑩ 対応機種：DOS/V 機（マッキントッシュでは使用できません。）
- ⑪ CPU：PentiumIII 1GHz 相当以上
- ⑫ メモリ：256MB 以上の実装メモリ
- ⑬ ディスプレイ：1024×768 以上/16bit(ハイカラー)以上
- ⑭ HDD：30GB 以上の空き容量（音声録音用に使用）
- ⑮ CD-ROM：：4 倍速以上（インストール時に必要）
- ⑯ USB ポート：1 ポート
- ⑰ サウンドカード：Sound Blaster 互換のサウンドボード（USB ポート使用不可の時のみ必要）

【会社概要】

<株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者： 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本 社： 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階

U R L： <http://www.advanced-media.co.jp/>

設 立： 1997 年 12 月

資 本 金： 45 億 85 百万円（152,602 株）（2010 年 9 月末日現在）

事 業 内 容： ◆AmiVoice®を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
 ◆AmiVoice®を組み込んだアプリケーション商品を提供する「ライセンス事業」
 ◆企業内のユーザや一般消費者へのサービスにAmiVoice®を提供する「サービス事業」

■アドバンスト・メディアについて

アドバンスト・メディアは、独自の音声認識等の技術 **AmiVoice**®により、“声”で文章入力などができる各種ソリューションを提供してきました。**AmiVoice**®音声認識エンジンは、利用者毎に声の事前学習（エンロールメント）を行うことなく、すぐに音声入力できます（不特定話者対応）。医療・教育およびエンターテインメント・議事録・コールセンタ・ビジネスソリューションの分野で主に利用されており、例えば医療分野においては、導入施設が3,300を超えるまでとなり（2010年10月末現在）、医療診断の効率化に貢献し、その導入効果が高く評価されています。2008年には音声認識技術 **AmiVoice**®を活用した「音声入力メール」が、経済産業省の外郭団体である独立行政法人・情報処理推進機構（IPA）主催の「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®2008」（SPOTY2008）を受賞しました。

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理本部 広報チーム	営業本部 飯塚
TEL:03-5958-1307	TEL:03-5958-1091
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail:press@advanced-media.co.jp	E-mail:info@advanced-media.co.jp

【Copyright・商標】

Copyright 2010 Advanced Media,Inc.

AmiVoice®およびロゴマークは、アドバンスト・メディアの登録商標です。

記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。